

正絹 washable 加工について

化学薬品・樹脂を使用しておりません

washable 加工は、蒸気と水のみで天然シルク製品に防縮性を与える全く新しいタイプの加工技術です。従来の形状記憶と異なり、化学薬品や樹脂を一切使用していませんので、放湿性、吸湿性、保温性など、絹本来の機能性を損なうことはありません。

縮み率は約 2%

すでに当社の多くの着付講師が試着し、洗濯機の手洗いボタンで洗濯を繰り返しても、実的に問題の無いことが実証されています。まだ、100%完成とは言えませんが、縮み率も約 2%に改善しています。



お手入れ方法

中性洗剤（エマルなど）で手洗い、または、ネットに入れて洗濯機の弱流水で洗います。袖口の汚れ、シミのある箇所には、あらかじめ中性洗剤をしみこませて洗えば、より効果的です。本来なら半衿は外して洗うべきものですが、絹交織の生地なら 2~3 回は問題なく丸ごと洗えます。脱水は軽く行い（1 分程度）、脱水後すぐにきものハンガーに掛け、室内で陰干しします。洗い上がった状態では少々シワがありますが、長襦袢の場合は、このままでも着られます。着物や羽織等の場合には、生乾きの状態でアイロンを軽く当てただけできれいになります。

正絹 washable 加工はこれまでにない、全く新しい加工技術です。

取り扱い方法や注意点などについてご理解いただくため、以下の内容をご確認の上、

お買い上げ明細書にご記名をお願い致します。

お手数をおかけ致しますが、何卒ご協力のほどお願い申し上げます。

- ・ Washable 効果は、織り方や染め方によって一定ではありません。
- ・ 生地 of 風合いや染色堅牢度が変わることがあります。
- ・ 洗濯は中性洗剤を使い弱流水で洗います。
- ・ 脱水は軽く行い、脱水後すぐにきものハンガーに掛け、室内で陰干しします。
- ・ アイロンを使用する際は、生乾きの状態で軽く当てます。
- ・ Washable 加工は、洗濯を何度も繰り返すことによって生じる生地の劣化、色落ちといった経年変化を防止するものではありません。
- ・ 洗濯による生地の劣化、色柄の退色、仕立て寸法の変化については、免責します。

染匠株式会社